

2019年11月26日

国際興業株式会社
西鉄エム・テック株式会社
株式会社 YE DIGITAL

～首都圏初！ IoT 技術を搭載した高機能なバス停～

「スマートバス停」の実証実験をさいたま市内で開始！

バス・ホテル事業などを展開する国際興業株式会社(本社:東京都中央区 社長:南正人)と西鉄エム・テック株式会社(本社:福岡市中央区 社長:前川義広)、株式会社YE DIGITAL(本社:北九州市八幡西区 社長:遠藤直人)は、首都圏では初となる、IoT 技術を搭載した高機能なバス停「スマートバス停」の実証実験を、2019年12月2日(月)より、2020年11月30日(月)まで、さいたま市内の「埼玉大学」バス停にて実施いたします。

「スマートバス停」とは、デジタルサイネージに時刻表はもちろん、その他の告知文や広告などをリアルタイムに表示できるバス停のことで、特定の曜日・時間帯の時刻表を大きくわかりやすく表示するなど、お客様の利便性向上にも寄与する機能を備えています。また、遠隔で操作できることから、時刻表等の貼り替え作業が不要となるため、労働時間の短縮が期待されます。

本実証実験では、将来の本格導入を念頭に、電源の無い場所でも設置できる太陽光発電型のタイプを採用しました。お客様にとって「わかりやすいバス停」の実現を目指し、夜間の視認性や、ご利用のお客様に正確な情報提供ができるかなどについて検証を行います。

首都圏初となる本実証実験(西鉄エム・テックとYE DIGITALにとっては、実証実験の4例目となります。)における技術検証を重ねてノウハウを蓄積し、バスを利用されるお客様への「サービス向上」と、バス事業者が取り組むべき課題である「作業時間の削減＝働き方改革の実現」に積極的に取り組んで参ります。

【スマートバス停 概要】

- 対象バス停 埼玉大学バス停
(志木駅方向のりば: さいたま市桜区下大久保)
- 実施期間 2019年12月2日(月)～2020年11月30日(月)
- 機能
 - ①時刻表の拡大表示
・当該曜日・時間帯の時刻表を拡大表示
 - ②お知らせ文の表示
・特別ダイヤのお知らせなど、時期に応じた情報を配信
 - ③運行系統図の表示



設置予定のスマートバス停

(参考資料)

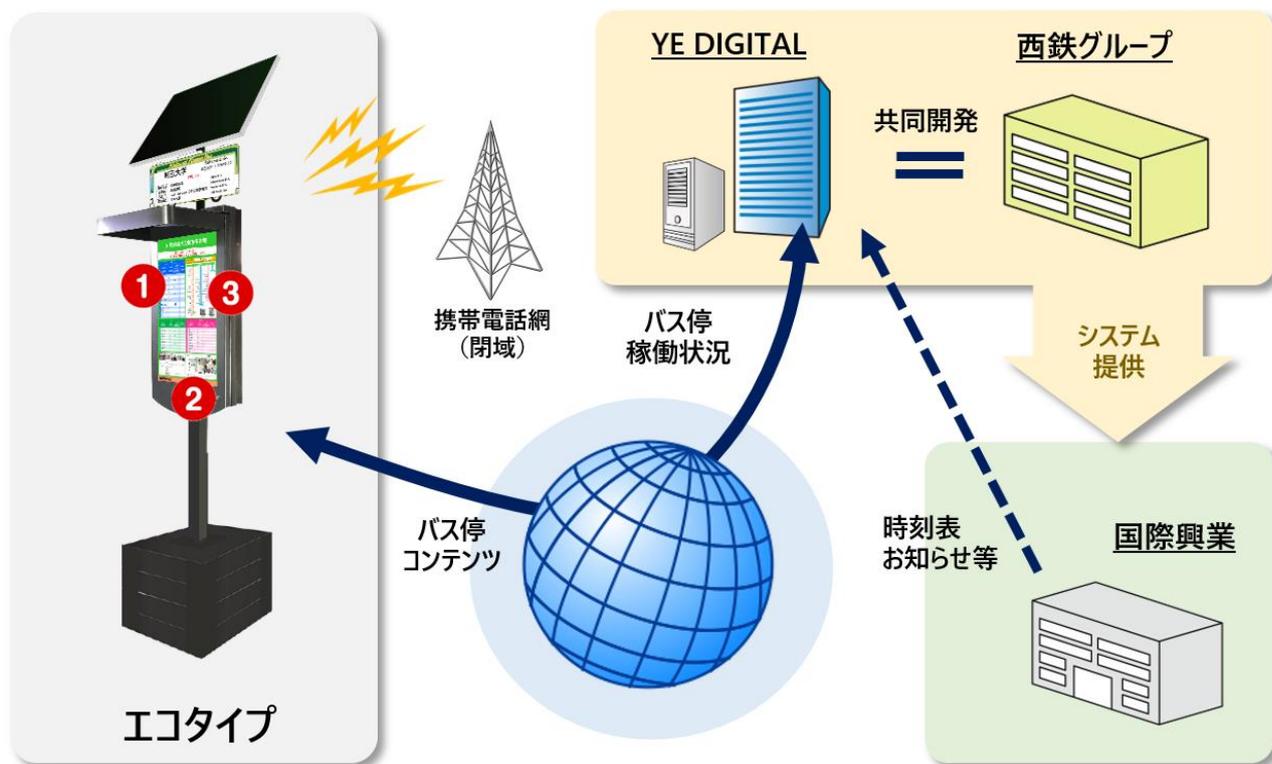
■ 国際興業、スマートバス停実証実験について

【対象バス停】 埼玉大学（志木駅方向）

【実施期間】 2019年12月2日（月）から2020年11月30日（月）まで

- 【機能】
- ①時刻表の拡大表示
・当該曜日・時間帯の時刻表を拡大表示
 - ②お知らせ文の表示
・特別ダイヤのお知らせなど、時期に応じた情報を配信
 - ③路線図の表示

■スマートバス停実証イメージ



この資料は国土交通記者会、埼玉県政記者クラブ、福岡経済記者クラブ、北九州経済記者クラブにお届けしております。